

高額療養費で使用する各項目の設定方法

給管帳クラウドの医療訪問看護機能において、所得区分等に応じた高額療養費の自動計算機能を追加しました。

※地方公費(独自公費)、再掲が必要なケース、公費3併等には対応していません。

1.「26 区ア」～「42 区キ」の設定手順

(HU005)訪問看護療養費明細書情報

開始年月 R05.02

設定一覧

項目	
【主たる傷病名】主たる傷病名1	
【主たる傷病名】主たる傷病名2	
【主たる傷病名】主たる傷病名3	
【主たる傷病名】主たる傷病名(自由入力)	
【職務上の事由】職務上の事由	
【特記】特記	02長 27区イ
【訪問した場所】訪問した場所	
【訪問した場所】施設種別	
【訪問した場所】その他詳細	
【特別地域加算】特別地域加算の有無	
【特別地域加算】訪問に要する時間(分)	
【心身の状態】基準告示第2の1に規定する疾病等の有無	
【心身の状態】該当する疾病等	

利用者情報詳細画面から[利用者療養費明細書情報]にある[特記]にて[26 区ア～42 区キ]の設定をします。

2.低所得 I・II の設定手順

(HU005)訪問看護療養費明細書情報

開始年月 R05.02

設定一覧

項目	
【心身の状態】(心身の状態)	
【主治医】主治医の属する医療機関の名称	
【主治医】主治医の氏名	
【訪問】訪問開始年月日	
【訪問】訪問終了年月日時刻	
【訪問終了の状況】選択肢(1～5)	
【訪問終了の状況】5 その他の内容	
【死亡の状況】死亡年月日時刻	
【死亡の状況】場所	
【死亡の状況】施設種別	
【死亡の状況】5 その他の内容	
【情報提供先】市区町村等	
【情報提供先】前回算定年月	
【情報提供先】入園・入学	
【情報提供先】転園・転学	
【情報提供先】医療的ケアの変更	
【情報提供先】医療機関等	
【専門の研修】基本療養費 I・II	
【専門の研修】専門管理加算(1～3)	
【専門の研修】4 特定行為	
【専門の研修】4 特定行為コード	
【専門の研修】手順書交付年月日	
【専門の研修】直近見直し年月日	
【特記事項】他①	
【特記事項】他②	
【特記事項】6 支援	0 無
【備考】備考	
【所得区分】低所得	1 低所得 I

内容編集

利用者情報詳細画面から[利用者療養費明細書情報]にある【備考】にある所得区分にて、[30 区オ]の低所得 I・II の設定をおこないます。

所得区分(26 区ア～42 区キ)及び低所得 I・II の情報は、実績集計処理により明細書に自動的に反映されます。

3. 多数該当対象年月の設定手順

(HU002)利用者医療保険情報詳細

基本情報

利用者コード KR4-31

氏名 姓 本人 名 区ア

ふりがな 姓 ほんにん 名 くあ

郵便番号 - 住所 市区町

医療保険情報

追加 編集 複写 削除

No	有効期間開始	有効期間終了	保険種別	記号・番号・校番
1	2023-02-21	2023-12-31	後期高一	39 9
2	2023-02-10	2023-02-20	国保高一	kigou 9

医療公費情報 療養費明細書情報 指示書情報 多数該当情報

追加 編集 複写 削除

No	対象年月
1	2023年 04月
2	2023年 02月
3	2023年 01月
4	2022年 11月
5	2022年 09月
6	2022年 08月
7	2022年 07月
8	2022年 06月
9	2022年 05月
10	2022年 04月
11	2022年 03月
12	2022年 02月
13	2022年 01月
14	2021年 12月

戻る クリア 利用者情報 連携ID

高額療養費の多数該当当年月に当
たる場合、[多数該当]タブから日
付を設定します。

登録された多数該当対象年月
については、実績集計時に高額
療養費の限度額自動計算処理
に反映されます。

(HU007)多数該当情報

多数該当対象年月 R05.04

開じる 登録

4.75 歳到達月の設定手順

🔍 (HU005)訪問看護療養費明細書情報

開始年月 ...

設定一覧

項目	
【主たる傷病名】主たる傷病名1	
【主たる傷病名】主たる傷病名2	
【主たる傷病名】主たる傷病名3	
【主たる傷病名】主たる傷病名（自由入力）	
【職務上の事由】職務上の事由	
【特記】特記	26区ア 41区カ
【訪問した場所】訪問した場所	
【訪問した場所】施設種別	
【訪問した場所】その他詳細	
【特別地域加算】特別地域加算の有無	
【特別地域加算】訪問に要する時間（分）	
【心身の状態】基準告示第2の1に規定する疾病等の有無	

利用者情報詳細画面から[利用者療養費明細書情報]にある[特記]に到達前と到達後の所得区分（[26 区ア～42 区キ]）を両方設定しておく、実績集計の際に到達前後それぞれの明細書に応じた区分のみが特記欄に設定されます。